

# 「もし事故が起これば…再稼働とんでもない」

## 福井市

「高浜原発、再稼働反対」一。福井県で原発ゼロをめざす市民行進が11日、年明け最初の取り組みとして福井市で実施されました。原発問題住民運動福井県連絡会の主催。

林広員事務局長は、関西電力高浜原発3、4号機（同県高浜町）の再稼働を認める動きが昨年12月、一気に進み、西川一誠知事が表明した地元同意を厳しく批判しました。そのうえで、「県民は再稼働に同意していないという思いを強くしています。私たちの声を強める思いを込めて行進しよう」と呼びかけました。

参加者らは声を合わせて「大

## 原発ゼロ掲げ行動



地を汚す原発なくそう」「福島とともに歩もう」と訴えながら行進しました。福井市の女性(67)は「孫が5人いる。原発は危険なので反対」、別の女性(72)は「もし事故になれば、福

島のように、もどれなくなるかもしれないのに、再稼働なんて、とんでもない」と話しました。

## 長野・伊那市

長野県伊那市で8日、「原発ゼロ」をアピールす

行進する（最前列左から）日本共産党の佐藤正雄県議、山田かずお参院選挙区候補ら。11日、福井市

る150回目の「いな金」行動が行われました。2013年3月から、毎週金曜日夕方6時から30分間行動しています。主催はさよなら原発上伊那の会（代表＝山本真吾さん）。

会場は伊那市商店街の広場です。音楽を流し、上伊那地域の各市町村の党議員や市民20人余りが参加し、横断幕やポスターでアピールし、リレートークで思いを語りました。替え歌でのアピールも行いました。戦争法廃止を訴えるスタンディング行動で知り合った母子も誘われて飯島町から初参加しました。

149回目の元日も、「お正月だからといって休むわけにいかない」と6人が参加。「原発ゼロ」の思いを形に表現していくことが大事だと毎週粘り強く続けています。